

冷凍倉庫の還付金と利子は

問

冷凍倉庫に対する課税誤りで、1000万円の還付があるとのことだが、間違っ受けて取った税金なので、その間の年数を考え利子を含めて返すと思う。

その利子は幾らぐらいで、またその計算方法も、お聞きしたい。

答

還付の取扱いについては、県内市町同一ではなく、異なった対応となっていた。

そのうち税法上の5年間の還付をしたのは、伊予市と松前町で、その他の市町はほとんどが10年間で、発生したときから還付をしたところもあった。

その後、松前町では損害賠償請求が起り、松山地裁の調停で、町が賠償金を支払うことで、和解が成立をした。

その情報をもって、業者からも還付してもらいたいとの申し出を受け、顧問弁護士にも相談したところ、10年間返すのが適当であろうという

見解と、松前町の和解が10年間の税の還付をもって成立したことをもとに協議し、10年間返すことが適当だろうという結論となり、今回1098万1000円の計上をした。

穀類等乾燥調製施設乾燥機の増設について

問

穀類等の乾燥調製施設の工事について問う。

答

佐礼谷地区にある当施設は、指定管理で農事組合法人のクリエイト利用組合が穀類等の



佐礼谷地区の穀類等乾燥調製施設

乾燥業務を請け負っている。

この施設は平成元年に建設され、水稲等の乾燥調製を行っているが、平成7年度にも増設した。合併後からは、双海・伊予地域からの利用者が大変増えてきた。

これに伴い既存の乾燥機は8基あるが、短期間に乾燥処理しなくてはいけないので、処理能力が不足している。そのため、今回乾燥機を2基増設し、21年度から業務に当たることになる。

なお、この経費は1372万9000円となっている。

市道改良工事について

問

下吾川上野線の旧南伊予農協下三谷支所を買収し、このカーブを改良してはどの要望があったと思うが、今回の予算に計上されているのか。

答

この土地の価格は、昨年JAとの協議で、利用をするのであれば、市の購入単価で譲っていた話が出ており、その中で21年度事業として、

用地買収費、公有財産購入費、工事請負費を計上している。



旧南伊予農協下三谷支所前の市道

橋梁点検

問

①市内に橋梁点検の対象になる橋はいくつあるのか。
②現在点検をしなければならぬ理由は。
③専門業者に委託をするのか。

答

①今回業務委託するのは、15以上の橋で、伊予地区21本、中山地区9本、双海地区5本で合わせて35本である。

②国による橋梁の長寿命計画に基づき点検を行うもので、この結果によって橋を1年でも2年でも長くもたそうという方策である。

もし、これをしておかなければ、橋を架け替えたり、修繕をする場合に補助対象にならないため、莫大な費用がかかってくる。

③業者については、指名願いが出ている業者の中で、専門的な知識のある専門業者への指名競争入札で行う。



樋の本八景山線1号橋（双海地区）